

ウォーターニュース 尼崎

No.2

水道だより

ウォーターニュース 尼崎 / 平成9年1月 / 尼崎市水道局 / 〒660 尼崎市東七松町2丁目4-16 ☎06(489)7402

より安全で良質な水道水をお届けするために

本市の水道の水源は、すべて琵琶湖・淀川です。

この水に薬品を入れて、ゴミやにごりを取り除き、塩素で消毒して安全な水につくり変え、お届けするのが水道局の仕事です。

水道の水質については、水道法という法律で水質基準が定められています。この水質基準は、安全性を考えた人の健康に係わる項目などの46項目が定められています。

本市の水道水の水質は右表のとおり水質基準値よりかなり良い数値となっています。

しかしながら、毎年のように発生す

るかび臭や、浄水過程で消毒に使われる塩素と川の水に含まれている有機物の一部とが結合し、発がん性のおそれがあると言われているトリハロメタンが生成されるなどの問題があります。

本市の水道水に含まれるトリハロメタンの量は、現在、水質基準の3分の1程度ですが、こうした好ましくない物質はできるだけ減らす必要があります。

そこで本市神崎浄水場では、これらの問題を解決するため、従来の浄水処理工程にオゾン・活性炭処理を加えた高度浄水処理という新しい浄水

処理技術の導入を進めています。

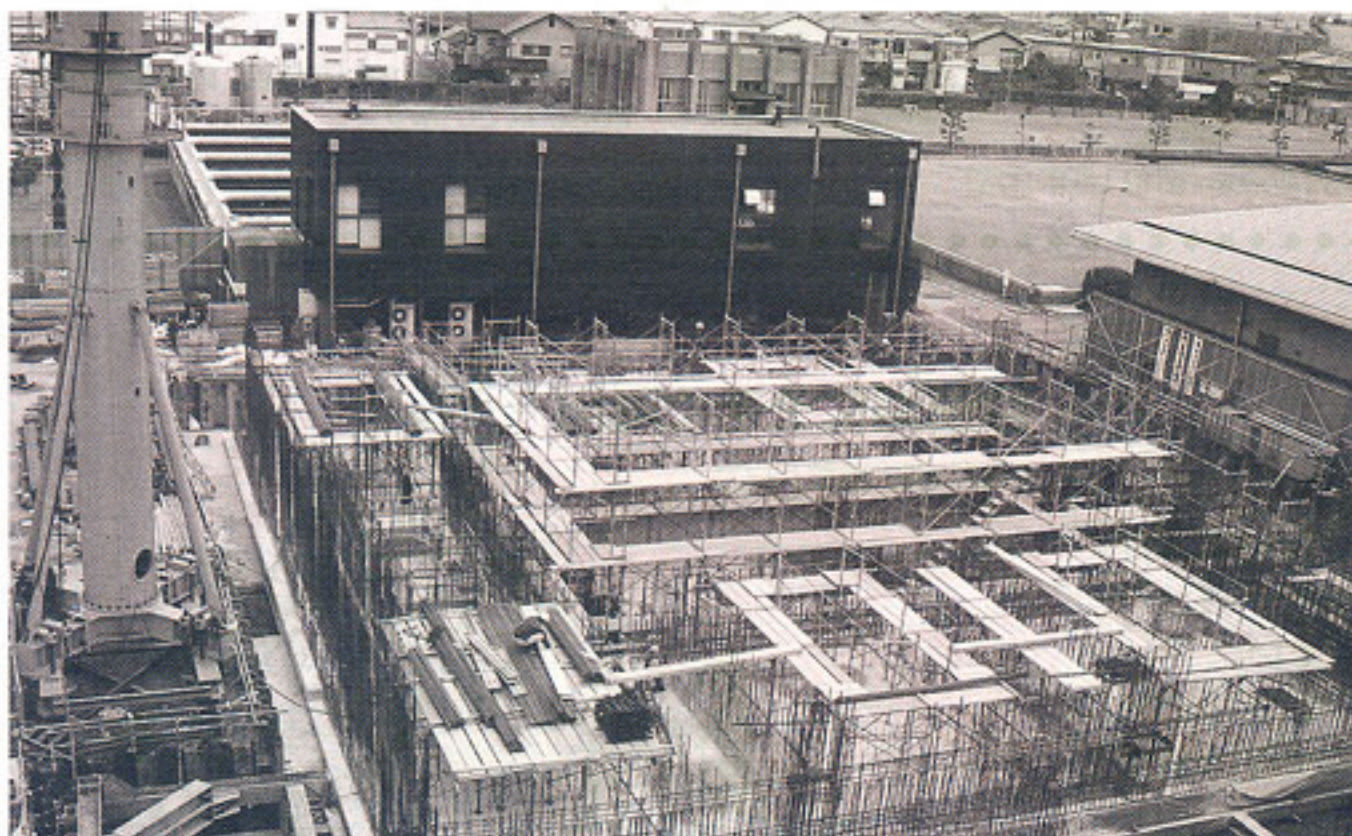
また、本市の水道水の約80%を供給する阪神水道企業団においても高度浄水処理の導入を進めており、平成12年度には、すべてのご家庭に高度処理水をお届けできる予定です。

■尼崎市の水道水質 単位:mg/ℓ (一般細菌、PH値を除く)

水質項目	国の水質基準	尼崎市(平成7年度平均値)
一般細菌	1ℓの水で形成される集菌数が100以下であること	0
大腸菌群	検出されないこと	不検出
カドミウム	0.01以下	0.001未満
水銀	0.0005以下	0.00005未満
セレン	0.01以下	0.001未満
鉛	0.05以下	0.001未満
ヒ素	0.01以下	0.001未満
六価クロム	0.05以下	0.005未満
シアン	0.01以下	0.005未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	1.54
フッ素	0.8以下	0.08未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004未満
1,1-ジクロロエチレン	0.02以下	0.002未満
ジクロロメタン	0.02以下	0.002未満
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004未満
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.01以下	0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006未満
トリクロロエチレン	0.03以下	0.003未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満
クロロホルム	0.06以下	0.017
ジブロモクロロメタン	0.1以下	0.005
プロモクロロメタン	0.03以下	0.011
プロモホルム	0.09以下	0.001未満
総トリハロメタン	0.1以下	0.034
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	0.0002未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満
亜鉛	1.0以下	0.1未満
鉄	0.3以下	0.03未満
銅	1.0以下	0.1未満
ナトリウム	200以下	18.5
マンガン	0.05以下	0.001未満
塩素イオン	200以下	19.0
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300以下	46
蒸発残留物	500以下	119
陰イオン界面活性剤	0.2以下	0.05未満
1,1,1-トリクロロエタン	0.3以下	0.03未満
フェノール類	0.005以下	0.005未満
有機物等(透マンガン値カリウム消費量)	10以下	2.3
PH値	5.8~8.6	7.1
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし(塩素臭)
色度	5度以下	1度
濁度	2度以下	0.1度未満



神崎浄水場では、100億分の1まで計測できる最新の分析機器を使用して水質検査を行っています。また、浄水場から配水された水道水については、水質モニターを市内5か所に設置し常時監視するとともに、水道局職員が皆さんのご家庭の水道水を採水し、水質検査を行うなど、常に厳しい目を光らせています。



●建設が進む高度浄水処理施設(神崎浄水場)

水道管にも防寒対策を! こんなところには、必ず防寒を

気温がマイナス4℃以下になると、防寒の不完全な水道管は凍って、水が出なくなったり、破裂したりします。特に多いのは、次のようなところ。早めに点検しておいてください。

むき出しになっている水道管



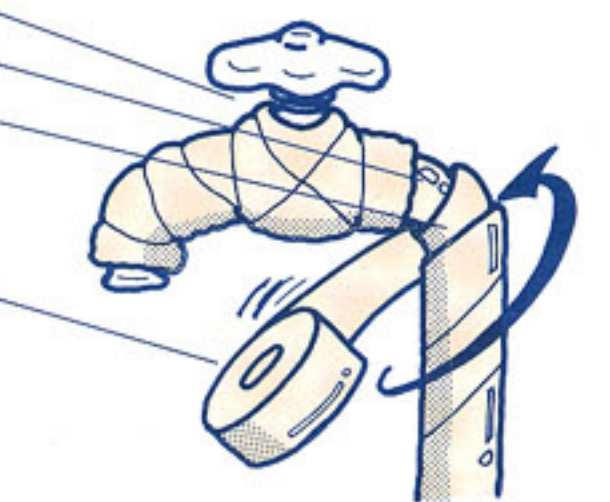
北向きにある水道管



風当たりの強いところにある水道管

防寒のしかた

蛇口の部分まで保温する水道管保温チューブ(手近なものとして、毛布・布などを巻きつける)保温チューブの上からビニールテープを巻く



凍って水が出ないとき

タオルをかぶせてぬるま湯をゆっくり、まんべんなくかけてください。絶対に熱湯をかけないでください。熱湯をかけると、蛇口や水道管が破裂することがあります。



破裂したとき

水道管が破裂したときは、止水せんを閉めるなどの応急処置をして、すぐに水道局サービス課☎489-7440または、お近くの公認業者に修繕をお申し込みください。

尼崎市の水道事業は、平成10年に80周年を迎えます。
このコーナーでは、水道事業の創設から現在までを、シリーズでみなさまにご紹介していきます。
今回は、昭和の初めから戦前までをご紹介します。

産業の発展と人口増加に応えた拡張事業

大正7年(1918年)に創設された水道は、コレラ、チフスなどの伝染病対策に大きな成果をもたらすとともに、産業の発展にも大きく寄与しました。しかし、工業化の進展や異常渇水により、水源の神崎川は量的にも水質的にも適さなくなり、淀川に水源を求めた第1期拡張事業を行い、昭和3年に完成しました。

当時は昭和の大恐慌下にあったものの、昭和6年の満州事変のぼっ発による工業生産の拡大、同年からの小田村への分水量の増加により水需要

は一気に増加し、施設能力に迫る勢いでした。

そこで、家用水などについては、「放任給水制」から「計量給水制」に改め、水の節約に努めるとともに、将来の水需要に対応するため、昭和11年から計画1日最大給水量を2万2,900m³とする第2期拡張事業にとりかかり、昭和14年に完成しました。このように本市独自の水量の確保を行う一方、将来の水需要に備え、阪神間を対象に検討されていた広域水道の設立にも参加しました。

わが国初の広域水道、阪神水道企業団誕生

当時、阪神間を見渡すと、水量の豊かな河川がなかったこともあり、水道の普及は進まず、生活用水として使用された井戸も、水量、水質とも悪く、公衆衛生上や防火の面で大きな問題がありました。

そこで、兵庫県では阪神間における水道の普及を図るため、阪神間地域を一体化した水道計画が必要との結論に達し、昭和11年7月神戸市や尼崎市を中心とする16市町村による阪神上水道市町村組合(現阪神水道企業団)を設立しました。

同組合では、昭和12年から水源を

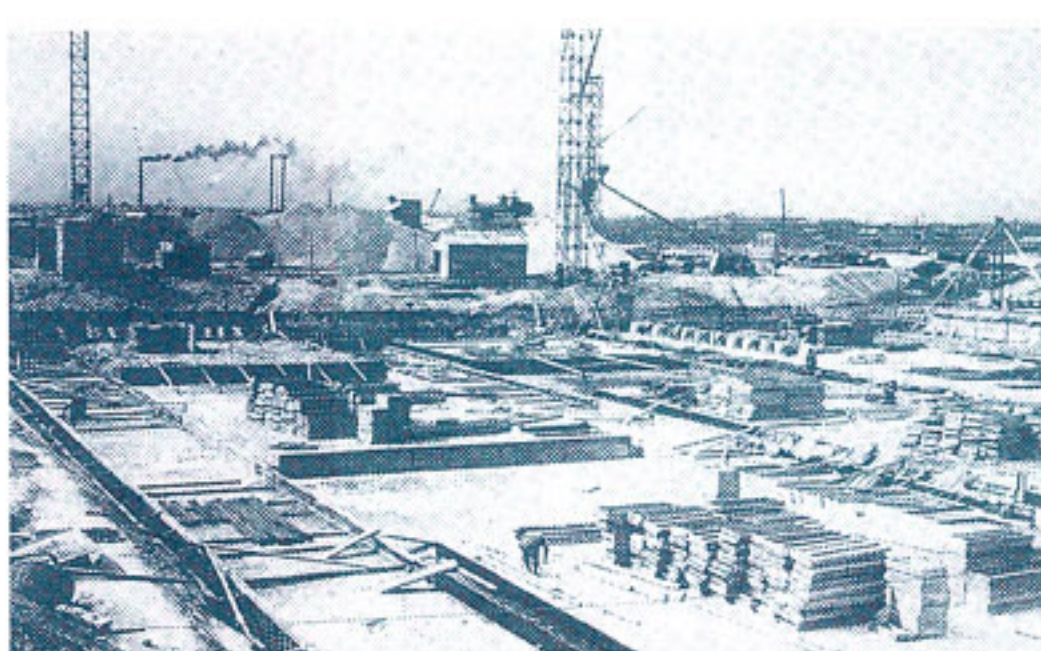
淀川に求め、計画給水人口50万人、計画1日最大給水量13万5,000m³とする創設事業を開始しました。しかし、この時期わが国は戦時体制を強化しつつあり、資材の入手が非常にむづかしく工事は困難を極め、工法や布設ルートを変更しながら昭和17年に完成し、尼崎市では、1日最大1万2,260m³の受水を開始することになりました。

阪神水道企業団は、わが国初の広域水道として誕生し、その後の阪神間の水道の普及に大きく貢献しています。

放任給水制から計量給水制へ

水道ができたころの家事用水道料金は、使用水量に関係なく牛、馬1頭につき20銭、1戸5人まで60銭、1人増すごとに10銭といった放任制をとっていました。

これは、水道メーターが主に輸入品で高価であったため、やむをえずとられた措置でしたが、水のムダづかいが増える結果となりました。昭和に入りようやく安い国産の水道メーターが製造されるようになったため、昭和10年に現在の計量制に移行しました。



●阪神水道企業団尼崎浄水場建設現場(昭和16年3月)

阪神水道企業団
尼崎・西宮・芦屋・神戸市の4市に水道水を提供している団体で、現在、日量約105万m³の水道水をつくり、4市の約70%をまかっています。
本市の水道水の約80%は、同企業団から供給されています。

近畿1,400万人の水源“琵琶湖” 琵琶湖の水はどこから?

豊かな水量と自然に恵まれ、古くから私たちの生活と産業を支える貴重な水源が“琵琶湖”です。

その琵琶湖には約275億m³の水が貯えられています。(この水量を尼崎市がすべて使うとすると、およそ340年分に相当します。)

では、この水はいったいどこから来ているのでしょうか。河川からの流入が最も多く約67%、次いで湖面へ直接降る雨が約27%、湖岸からの地下水流入が約6%とされています。

琵琶湖の流域に降った雨や雪は、大・小の河川に集められ琵琶湖に直接流れ込んでいきます。支川も含めた河川の数、およそ460本にもなり、このうち一級河川は121本あり、琵琶湖周辺の河川を地図に落とし込むと、それはまるで葉っぱの葉脈のように見えます。この流域面積は琵琶湖の約6倍にあたる、3,848km²(尼崎市域面積の約77倍)にもなります。また、琵琶湖から流れ出す河川は瀬田川しかなく、ここに設けられた瀬田川洗堰で琵琶湖から流れ出す水の量を調整しています。

琵琶湖についての歴史・環境などいろんなことを集めた琵琶湖博物館が昨年10月、草津市にオープンしました。機会があればご見学ください。

また、本市にも神崎浄水場内に、尼崎市の水道や水について遊びながら学べる“水の遊学館”を設けています。

ぜひ一度お越しください。お待ちしております。水の遊学館についてのお問い合わせは、神崎浄水場 ☎499-0345へ。



琵琶湖にそそぐ河川

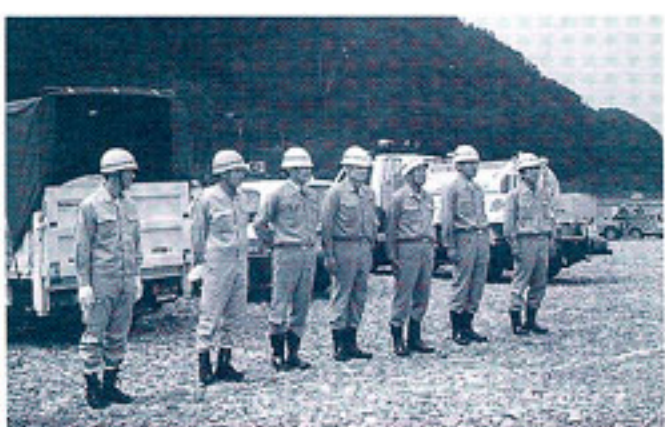
(「びわ湖の自然」より)



▨ びわ湖流域以外の区域

お知らせ

「災害時相互応援協定」尼崎市・岐阜市防災総合訓練に参加



尼崎市では、阪神・淡路大震災後、岐阜市をはじめ、長崎市、静岡市、熊本市、島根県横田町と災害時の相互応援協定の締結を行い、今後さらに複数の自治体とも協議を進めている

ところ です。

協定内容は、大規模災害時の応急給水活動や復旧活動、救出救助活動などが盛り込まれており、昨年8月9日の本市防災総合訓練に岐阜市消防本部と水道部が、9月1日の岐阜市総合防災訓練には本市水道局と消防局が参加しました。

尼崎市水道局では、応急給水訓練として、給水タンク車、パトロール車と人員5名が参加し、場内アナウンスで尼崎市が紹介されると、大きな歓声と拍手が上がりました。

水道アンケートにご協力ありがとうございました

昨年10月末に、水道の利用状況と水道に関するご意見をお伺いし、水道事業の今後の一層の充実を図るため、市民の皆様5,000人にアンケートをお願いいたしましたところ約2,900人の方々からご回答をいただきました。

現在、集計および分析を行っており、結果につきましては、第3号(7月発行予定)の紙面でお知らせします。

Q&A

Q：最近、尼崎市に引っ越ししてきましたが、水道料金の口座引き落としの手続きを教えてください。

A：皆さんが取引されている金融機関の取引印鑑と水道料金の領収書をご用意され、水道局または金融機関の窓口へお申込みください。



詳しくは、水道局営業課 ☎489-7423へ